

日経テレコン活用ガイド

圧倒的な情報量と信頼の情報源で
情報収集の網羅性と効率を高めることができる



Point
01

500以上
の新聞・専門紙・
雑誌

Point
02

約 **150** 万社
の企業情報

Point
03

約 **550** 業種
の業界情報

Point
04

30 万人
以上の人物情報

あなたのビジネスを成功に導くのは 豊富で、価値のある「情報」

日経テレコンには、日経各紙、全国紙、47都道府県の新聞や専門紙だけではなく、企業情報、業界情報、人物・人事情報、最新の海外情報などありとあらゆる情報が集約されています。その豊富な情報を、ワンストップで検索・抽出し、ビジネスシーンで効果的に活用できることが、このサービスの最大の強み。今までの課題を解決し、新たな情報活用のスタイルを実践してみませんか？

ビジネス情報を簡単にキャッチできるメニュー構成

The screenshot shows the Nissei Telecon website interface. On the left, there is a vertical navigation menu with the following items: クリップ機能 (Clip Function), 記事検索 (Article Search), 企業検索 (Company Search), 人事検索 (Personnel Search), 業界情報 (Industry Information), ニュース (News), きょうの新聞 (Today's Newspaper), and 最新の雑誌 (Latest Magazines). The main content area shows a search bar and a list of articles under the heading 'よく見るクリッピング' (Popular Clippings).

欲しい情報にピンポイントにたどりつけるナビ型記事検索メニュー

The screenshot shows the 'ナビ型記事検索' (Navigation-type Article Search) menu. The menu items are: ナビ型記事検索 (Navigation-type Article Search), 記事検索 (Article Search), リストで検索 (Search by List), 日本経済新聞 (明治から戦後まで) (Japan Economic Newswire (from Meiji to Post-war)), and 新着記事 (New Articles). The main content area shows a search bar and a list of articles under the heading 'ナビ型記事検索'.

あなたにあった使い方が見つかる 日経テレコン活用事例チャート

こんなお悩みございませんか？	解決方法	
信頼性の高い情報を得たい	キーワード候補から絞り込み検索 《ナビ型検索機能》 営業 P03	ビジネスマップ必見!信頼の日経BP社のビジネス専門メディア or 営業 マーケティング 新規事業 P08
日々のモニタリング業務を効率化したい	ピンポイントで情報収集 《記事検索機能》 広報 マーケティング P04	必要な記事のみ自動で収集! or 《クリッピング機能》 広報 マーケティング P04 P09
データを必要な分だけ収集したい	成長市場や業界動向を効率よく把握 《大手シンクタンクの調査レポートを業種単位で入手》 コンサルティング 経営企画 マーケティング 新規事業 P05	
与信管理と合わせて、コンプライアンスチェックを行いたい	簡単にコンプライアンスチェックができる《リストで検索》 法務 財務 管理 P06	
提携先・営業先を新規開拓したい	有望なスタートアップ企業を調査 《ケッブル スタートアップ企業情報》 経営企画 新規事業 P07	新たな販路開拓、事業提携先調査 or 《ターゲットリスト作成》 営業 経営企画 新規事業 P07

まず何から始めたらいいのかわからない方 / もっとテレコンを活用したい方

無料オンラインスクールのご案内

より有効に日経テレコンを使いこなしたい。そんな皆様に向けて、オンラインで使い方を学ぶ「日経テレコンスクール」を開催しています。当スクールは参加費無料。「基本コース」「応用コース」「テーマ別コース」をご用意しています。初心者の方から、専門的な使い方をを目指す方まで、お気軽にご参加ください。

<https://telecom.nikkei.co.jp/event/school/>



信頼できる情報を収集したい営業担当者

お客様に的確なご提案をするために、業界の動向やトレンドをしっかり把握したい。膨大な情報の中から、信頼できる最適なものをピックアップして競合に差をつけ、お客様を唸らせるようなスペシャルな提案につなげたいのだけど……。



職種 **営業**

キーワード **市場トレンド** **業界動向の調査** **市場分析** **企業情報**

「ナビ型記事検索」で 必要な情報のみを効率よく検索

効率よくスピーディに業界動向を把握するためには、スムーズで理にかなった情報収集が不可欠。「ナビ型記事検索」では、ナビゲーションに従うだけでキーワードや検索期間・媒体などの検索条件が設定できるため、簡単な操作で必要な記事を絞り込むことができます。右の図のように企業名×海外進出などで検索し、海外支社を新設した企業を営業候補先とする、など様々な場面で活用できます。



「日経業界分析レポート」で 業界情報を網羅的に把握できる

日経テレコンの業界情報には、大手調査会社がまとめたレポートのほか、日経独自の業界レポートも収録されています。「日経業界分析レポート」は、日本経済新聞社の記者が300以上の業界の動向を網羅的に分析・解説したレポートです。一般的なネット検索ではなかなか手に入らない、詳細な情報をチェックし、営業戦略に活かすことができます。

Deep dive into さらに深める

記事情報・企業情報の活用で営業活動を大幅に効率化

情報が溢れる時代において、価値ある情報の収集はますます重要となっています。そこで活用できるのが日経テレコンの記事検索や企業検索です。記事検索で得たオフィスの移転情報を元にオフィス機器の営業をかける、企業検索で事前に与信調査をしてから営業先を訪問する、など活用方法は多岐に渡ります。自社のビジネスにとって価値のある情報を効率よく手に入れ、正しく理解することで、成果に直結する営業活動が可能になります。

日々のニュースモニタリングを効率化したい広報担当者

効果的な広報ができていないか、自社がどのような評価を受けているかを知るために自社関連記事や業界のニュースをくまなくモニタリングすることも広報の務め。とはいえ、あらゆる新聞や雑誌に目を通したり、ネットニュースを逐一確認するのはなかなか難しいもので……。



職種 **広報** **マーケティング**

キーワード **業界ニュース** **トレンド調査**

記事検索機能で、幅広い媒体から ノイズのないピンポイントな情報収集を可能に

日経テレコンには、日経各紙、全国紙、47都道府県の新聞や専門紙など、500を超える媒体が収録されています。そんな数ある媒体の中から特定の記事を手際よく抽出するには、記事検索機能が有効です。キーワードを入力し、演算記号やコマンドを駆使して検索式を自由に組み立てることができるため、ピンポイントでお目当ての記事を導き出せます。



情報を自動収集できる クリッピング機能で新着記事を見逃さない

クリッピング機能を使うと、特定のキーワードを設定するだけで、該当する新着記事を自動で収集できます。検索の無駄を省き、迅速に情報を探ることができるのはもちろん、クリップメールを設定しておけば、必要な記事を自分のPCやスマートフォンに自動配信することも可能です。この機能を活用すれば、自社記事のチェックも見落としなく進められるはずです。

Deep dive into さらに深める

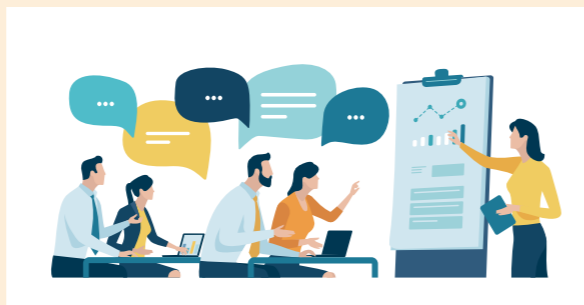
「新聞トレンド」でトレンドを時系列で把握できる！

モニタリング業務において、ぜひ実践したいのが「新聞トレンド」を利用した効果測定です。「新聞トレンド」では、最大5個のキーワードについて、指定する基準日から遡って時系列で記事数によるトレンドをグラフで視覚的に把握することが可能です。自社と競合の掲載件数も簡単に比較できるため、競合調査にも活用できます。新製品・サービスのリリース時の広報効果を簡単に測定でき、リリース後すぐに施策の改善に向けて動き出せます。



報告書作成業務を任された新入社員

報告書を作成するために必要な情報は山ほどある。市場動向や定量データを収集したいし、業界分析も重要になる。そういった情報をひとつずつ集めて比較したいのだけれど、それぞれの情報を買集めるとなると予算オーバー。なんとかまとめて情報を手に入れることはできないのか……。



職種 **コンサルティング** **経営企画** **マーケティング** **新規事業**

キーワード **成長市場の特定**

市場シェア動向や調査レポートで マーケティング調査に役立つデータを確認

「矢野経済研究所マーケットシェア事典」「富士経済グループ マーケットシェアデータ」「マイボイスコム消費者調査レポート」といった、各種調査会社がまとめたレポートを活用すれば、必要な情報を一気に揃えられます。現在のマーケットの動向から、将来の展望まで、専門家の視点によるレポートやグラフなどのデータも掲載されているので、報告書の骨組みはすぐに出上がります。



「アスタミューゼ有望成長領域レポート」で 成長市場が丸わかり

特許情報を中心に、論文、科研費などの80ヶ国・2億件を超えるデータを収集・分析した「アスタミューゼ有望成長領域レポート」は、特定の業界の未来像を予測したり、成長市場の絞り込みをする際の参考になります。今後10年から20年のスパンで大きく成長する可能性のある市場が分析されているので、多彩な予測を立てることができるでしょう。



Deep dive into さらに深める

「業界サマリ」で業界の傾向と見通しを把握

新聞記事や調査レポートの情報を、計61の業界ごとによりわかりやすく整理、分類して提供するメニューです。業界を選択するだけの簡単な操作で、コンパクトにまとめられたページを表示して必要な情報へアクセスできます。1日1回チェックすれば、営業に自信がつく。日経テレコンならではの業界情報ツールです。



与信管理・コンプライアンスチェック担当者

与信管理やコンプライアンスチェックには細心の注意を払いたいが、明確なルールが決まっていないのが悩みの種。自社で使用している企業情報サービスのカバレッジにも不満がある。記事検索を利用したコンプライアンスチェックだけでなく、さまざまな企業情報も活用し、多角的にチェックしていくことが現在の目標。



職種 **法務** **財務** **管理**

キーワード **与信管理** **コンプライアンス**

「リストで検索」で 簡単にコンプライアンスチェックができる

お手持ちの企業リストとよく使うキーワードを掛け合わせて、一括で検索。確認したい企業のコンプライアンスチェックを、あっという間に完了できます。検索条件は保存でき、さらに作業の流れはシンプルでルーティン化しやすいため、コンプライアンスチェックのルール作りの際に役立ちます。



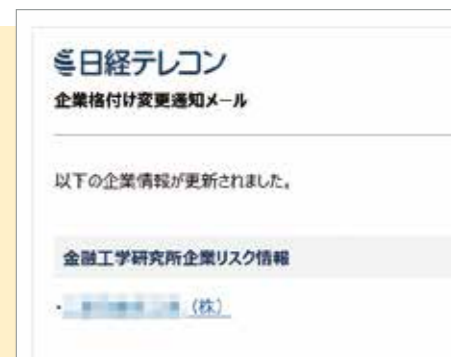
約50種類の企業データベースの 横断検索ができる

日本を代表する約50種類の企業データベースをフル活用。複数の企業データベースの情報を横断的に検索することでより深く情報を精査できるので、必要な情報が見つかります。企業概要や業績・評点を参照し、取引先のこれまでの動向や実績を的確に把握。信頼あるソースを元にリスクの有無について詳細な検討を進めることができるようになります。

Deep dive into さらに深める

「格付変更通知メール」で格付や評価の変化を見逃さない

「格付変更通知メール」は、企業検索メニューで提供している「金融工学研究所企業リスク情報」「AGS企業リスク格付」「リスクモンスター企業リスク格付」の3コンテンツで、登録した企業の格付が変更されたことをメールでお知らせする機能です。※変更後の評価・格付をお知らせするサービスではありません。評価・格付は企業情報本文で確認いただく必要があります。



もっと日経テレコフを活用したい方へ!

多様なコンテンツ・機能で情報がシームレスにつながる!

++++ ケッブル スタートアップ企業情報

取得が難しいスタートアップの情報をキャッチ

スタートアップや投資家の支援を主業務とする株式会社ケッブルが収集した、今、勢いのあるスタートアップ企業約9,000社の情報を提供しています。所在地などの基本情報や事業概要・役員情報はもちろん、無料の検索サイトでは見つけられないファイナンス(資金調達)状況といった貴重な情報も併せて1枚のレポートに集約。また、日本経済新聞社が2021年秋に実施した「NEXTユニコーン調査」対象の有力スタートアップ175社も一覧表示できます。収録企業は今後も順次、拡大していく予定です。



++++ レコフM&A情報

業界再編動向の把握、戦略的M&Aを睨んだ情報収集に

株式会社レコフが発行するM&A専門月刊誌「マール(MARR)」に掲載されたデータのほか、新聞やプレスリリースなどで明らかになった企業の合併、買収、事業譲渡(営業譲渡)、資本参加、出資拡大についての情報を網羅しています。会社名やキーワードのほか、国籍や形態、金額規模などの項目で検索することが可能。業界再編動向の分析や、企業戦略にM&Aを活用する際の情報収集に大きく貢献します。



++++ ターゲットリスト作成

22項目で絞り込み、高品質なターゲットリストを作成

新規開拓、販路拡大、提携先調査といったプロジェクトに不可欠なターゲットリストを簡単に作成することができます。業種、事業内容、本社所在地、スコア、財務情報など22項目で絞り込むことで、クオリティの高い企業リストを抽出。リスト上の各企業について1社ずつレポートを閲覧することもできます。リストはCSVファイルでダウンロードできるので、編集や管理がスムーズに行えます。



++++ 矢野経済研究所マーケットシェア事典

マーケットの動向をチェックし、シェア拡大を推進

矢野経済研究所発行の「マーケットシェア事典オンライン」から、約650品目のシェアを調査した「マーケットデータ」と、約1,200社の企業について市場(品目)ごとのシェアをまとめた「カンパニーデータ」を提供。「マーケットデータ」では、各市場の5年間の市場規模の推移と上位企業のシェア2期分を収録しており、経営戦略の立案や新規参入準備、各種リサーチをデータ面でサポートします。



++++ 富士経済グループ マーケットシェアデータ

市場規模や主要プレイヤーの戦略を見通す

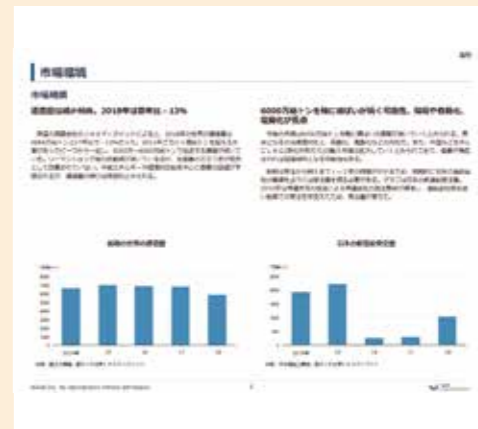
富士経済グループが発行する「食品マーケティング便覧」「有望電子部品材料総覧」「住設建材マーケティング便覧」などの定番調査レポートからピックアップされた、ニーズの高いデータを市場ごとに関覧できます。直近の市場規模の推移と将来予測、主要企業の市場シェアと動向について、グラフも交えてまとめられたコンパクトなレポートは、マーケットの現状把握、将来性の分析に最適です。



++++ 日経業界分析レポート

あらゆる業界の「今」を網羅した分析レポートをチェック

市場シェアや競争環境の現状に加え、業界の今後を知るための市場規模予測や技術・法規制の動向、グローバル市場の影響などについて、日本経済新聞の記者が丹念にレポート。業界の現状を把握し、予測・分析するためのデータとなる情報を、網羅的、かつ分かりやすくまとめました。業界地図、バリューチェーンなどのビジュアル面にもこだわり、業界の「今」がひと目で把握できるよう構成された各業界約20ページのレポートです。2022年4月現在、306業界のレポートを提供しています。



++++ 日経・UTEcon消費財市場予測

全国のPOSデータから分析した、最新の売上予測レポート

日本経済新聞社が独自に収集した全国のスーパーマーケットのPOS情報を東京大学エコノミックコンサルティング(UTEcon)が分析。消費財市場における今後の売上予測をまとめました。約50ページにわたるレポートには、市場全体、上位メーカー、地域別の売上予測を掲載。加工食品・日用品市場の最新動向の把握や、成長市場の調査、地域経済の動向分析にも有効です。



ビジネスマン必見! 信頼の日経BP社のビジネス専門メディア

++++ 《日経クロステック》

最先端の技術情報をワンストップで把握

IT、自動車、電子・機械、建設・土木など、さまざまな産業分野の先端技術や、AIx自動車、IoTx建設など、技術とビジネスのクロス領域で起きている新しい動きを幅広く伝える技術系デジタルメディアです。自動運転、デジタルものづくり、建築物やクルマを変える新素材といった技術の最新動向と、法改正や新規参入者、新たなビジネスモデルなど、最先端のビジネス領域の動きをカバーしています。



++++ 《日経クロストレンド》

新市場を創る人のデジタル戦略メディア

デジタル化に代表される新トレンドがマーケティング/商品開発/事業戦略をどう変えるのか、消費者はどう変わるのか。「デジタルで変わる企業と消費者の関係」を深掘りした記事を収録しています。マーケティング戦略や商品開発、新事業創造の実務に役立つ情報が満載です。



++++ 《日経ビジネス電子版》

電子版独自記事で、経済や社会のトレンドを捉える

週刊誌「日経ビジネス」の記事内容に加え、誌面に掲載されない電子版オリジナルの記事が充実しています。経営・経済分野の注目テーマに関する記事のほか、世界最先端の動きを伝える現地発の速報、キーパーソンへのインタビュー、スキルアップやキャリアに関する学び関連の記事などを収録しています。



より情報収集を効率化できる!

クリッピング機能の活用方法

クリップメールで必要な記事の見出しを毎朝自動配信

よく使うキーワードや検索条件を登録しておくことで条件に合う記事を自動でもれなく収集できるクリッピング機能は、情報収集の強い味方。クリップメールを設定すれば、登録したキーワードにヒットした記事の到着をメールでお知らせします。欲しい情報が登録したメールアドレスに毎朝届くので、見逃しはなし。情報収集の時短化、効率化が飛躍的に進みます。



スマートフォンとの連動でいつでも新着情報を見られる

日経テレコンのスマートフォンアプリをダウンロードすれば、PCで設定したクリッピングの記事をスマートフォンで確認できるようになります。移動時間や隙間時間を有効に活用することで、情報収集に機動力が生まれます。

クリッピング機能の活用で場所の制限をなくし情報収集の手間を大幅に軽減

スマートフォンアプリの活用で情報収集をよりスマートに

アプリのインストールはこちらから

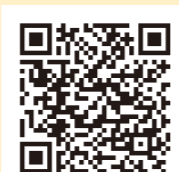
日経テレコンのスマートフォンアプリをご利用いただくことで、移動中でも外出先でもテレワークでも、スマートフォン一つで質の高い情報収集が可能に。PCで設定した機能はアプリとも連動。最新の記事・ニュースや業界情報、人事情報など、欲しい情報をその場ですぐチェックできます。

iPhone®の方はこちら



App Store
からダウンロード

Android™の方はこちら



Google Play
で手に入れよう

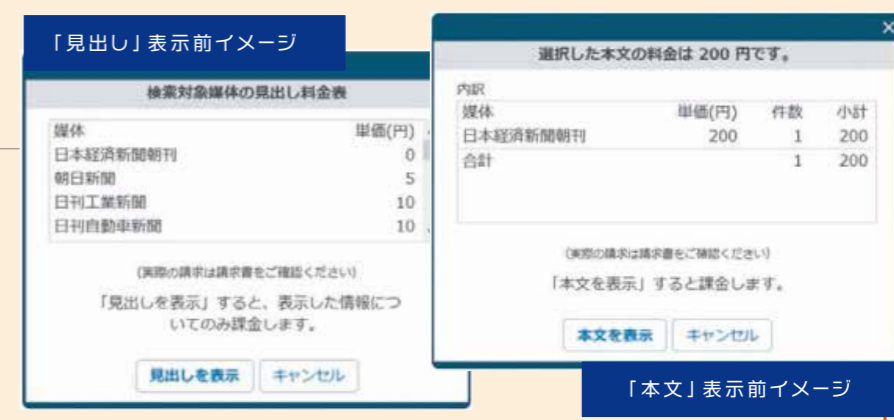
※Apple, Appleのロゴ, iPhoneはApple Inc.の商標です。※App StoreはApple Inc.のサービスマークです。 ※Google Play および Google Play ロゴ, Android は, Google LLC の商標です。

より安心・快適に日経テレコンをご利用いただくために

サポート機能・体制のご案内

料金表示

記事検索や企業検索で有料コンテンツを表示する前に、ポップアップ画面で料金を表示することができます。



料金表示設定方法

- 画面上部の「設定」にマウスオンして表示されるメニューで、「画面表示」を選択します。
- 「見出し・本文表示前の料金表・料金の表示」で「表示する」を選択した後「保存」をクリックしてください。
- 検索対象媒体の見出しや本文を表示する前に、料金がポップアップで表示されます。



ヘルプデスク

操作方法がわからないときや、コンテンツについて知りたいときなど、ご利用に関するご質問・ご相談を承ります。専用のフリーダイヤルまたはwebサイトのお問い合わせフォームからお気軽にお問い合わせいただけます。

オンラインヘルプ／操作ガイド

オンラインでご利用いただけるFAQやリファレンス、操作ガイドなどをご用意しております。

サポートブログ

日経テレコンの活用方法や新しいコンテンツ、導入事例など皆様役に立つ情報を随時掲載しております。



さらに日経テレコフを有効活用いただくために

お客様情報登録のご案内

お客様情報登録のメリット

- お客様に合わせたおすすめコンテンツをご紹介します
- お客様の業務に役立つ資料がダウンロードできます

ご登録はこちら

<https://t21s.jp/reg2022>

お客様情報をご登録いただくと、本冊子のデジタル版がご利用いただけます



リモートワークでも使える



メンバー間で共有できる

■お問い合わせはフリーダイヤルまたは下記の販売代理店まで

日本経済新聞社 デジタルサービスヘルプデスク



0120-212-212 (平日午前9時~午後7時)

<https://t21.nikkei.co.jp/>

©2022 日本経済新聞社 Nikkei Inc. All Rights Reserved. 本誌及びこれを模写したものを無断で第三者に提供したり、閲覧させることはお断りいたします。

2022.04

日本経済新聞社